

科目名	卒業研究	科目コード 21070
-----	------	----------------

学科名・学年	電気工学科 5 学年 (プログラム2 学年)	担当教員	電気電子システム工学科全教員		
単位数	8 単位・必修	開講期間	通年	時間数	240 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(0) 実験(0), その他(240)
教科書					
補助教材	必要に応じて指導教官から資料が配付されるか, もしくは参考文献が提示される。				
参考書					

A 科目の概要	
<p>多くの場合、指導教官が取り組んでいる研究課題に関連した課題が与えられ、研究グループに参加して分担する研究を行う。研究指導はそれぞれの研究室独自の方法が採られるが、一般には最初に研究に関連する基礎知識を勉強するための専門書や、研究論文をグループで輪講し、実験設備の使用法を修得した後、文献調査や実験を行う。定期的に研究室のゼミが開かれ、調査や実験の経過を報告しディスカッションを行う。何らかの研究成果が得られた場合には学会に出席して自分で発表することがある。</p>	
B 到達目標	
<p>教室で学んだ知識と勉強の仕方を応用し、課題を解決する経験をえることにより、社会に出てから自分の力で問題解決を行える能力を養う。</p> <p>自分の考えを正しく伝えるための文章の書き方、多数の人々に正しく理解して貰うための発表能力を体得する。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(B , E , F , G)
D 履修上の注意	
<p>研究は教官に言われてやるものではない。自分で主体的に研究に取り組むことが大切である。</p>	
E 評価方法	
<p>教室で学んだ知識と勉強の仕方を応用し、課題を解決する経験をえることにより、社会に出てから自分の力で問題解決を行える能力をレポートと発表により確認し, 評価する。(60%)</p> <p>自分の考えを正しく伝えるための文章の書き方、多数の人々に正しく理解して貰うための発表能力をレポートと発表により確認し, 評価する。(40%)</p> <p>研究への取り組み態度とレポート内容(創意工夫、成果、理解度)に関して、指導教官が評価【70%】する。卒業研究発表会の内容(予稿集の体裁、研究発表の内容、質疑応答の的確さ)に関して、電気工学科全教官が評価【30%】する。最終的には、これらの評価を基に学科内会議で評点を決定する。60 点以上を合格とする。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		